



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場会社名 神東塗料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 隆平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理担当) (氏名) 高田 文生 (TEL) 06-6429-8474
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,134	△6.0	667	△0.8	693	5.3	311	9.7
28年3月期第3四半期	17,170	△4.5	673	19.5	658	△6.1	284	△41.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 226百万円(12.0%) 28年3月期第3四半期 202百万円(△69.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	10.06	—
28年3月期第3四半期	9.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	36,174	16,503	43.7	510.49
28年3月期	35,955	16,458	44.0	510.12

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 15,813百万円 28年3月期 15,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	2.7	1,150	13.4	1,250	13.7	700	53.9	22.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期3Q	31,000,000株	28年3月期	31,000,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	21,789株	28年3月期	20,344株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期3Q	30,979,045株	28年3月期3Q	30,981,370株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが手続き中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により雇用・所得環境には改善がみられたものの、国内の設備投資の伸び悩み及び新興国の景気減速への警戒感から、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業のさらなる展開とともに、コスト競争力の一層の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は16,134百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。損益面では、営業利益は667百万円（前年同四半期比0.8%減）、経常利益は693百万円（前年同四半期比5.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は311百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料は、第3四半期に入り国内主要ユーザー向けで出荷が回復基調にあるものの、上期の落ち込みを挽回するまでには至らず、また、中国や台湾及びタイ向けの輸出が減少したため、売上は減少いたしました。

工業用電着塗料は、電設資材及びハウスメーカー向け出荷は順調に推移しましたが、一部主力ユーザーの生産が低調に推移しましたので、売上は減少いたしました。

粉体塗料は、鋼製家具メーカー向けが低調であったものの、新製品の拡販、新規ユーザー獲得及び既存ユーザー向けのシェア改善が順調に推移したことから、売上は増加いたしました。

工業用塗料は、中国の景気減速等の影響を受け、建設機械及び工作機械ユーザー向け出荷が低調に推移したものの、ブラインド、ゴルフボール、窯業建材ユーザー向け出荷が回復し、売上は前年並みとなりました。

建築塗料は、主力の汎用品の価格競争激化、集合住宅改修向けの出荷減少に加え、工事受注の不調も継続したことから、売上は減少いたしました。

防食塗料は、東日本地区の橋梁物件、プラント及び耐候性鋼処理剤が低調であったことに加え、上期において比較的好調であった西日本地区の橋梁物件、プラント向けが第3四半期に入り低調に推移したため、売上は減少いたしました。

道路施設用塗料は、主力ユーザーの発注減、及びすべり止め舗装材の伸び悩みにより、売上は減少いたしました。

軌道材料製品は、スラブ補修材の出荷が減少したこと等により、売上は減少いたしました。

自動車用塗料は、一部主力ユーザーの輸出が不調であったこと等により、売上は減少いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は14,944百万円（前年同四半期比6.6%減）、経常利益は684百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

(化成品事業)

受託生産している化成品事業の売上高は1,189百万円（前年同四半期比1.9%増）、経常利益は8百万円（前年同四半期は1百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金及び預金が605百万円増加した一方、建物及び構築物(純額)が147百万円、投資有価証券が243百万円減少したこと等により36,174百万円(前連結会計年度末比219百万円増)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が387百万円、設備支払手形が138百万円、未払金が89百万円増加した一方、短期借入金が281百万円、長期借入金が162百万円減少したこと等により19,670百万円(前連結会計年度末比173百万円増)となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比利益剰余金が156百万円、非支配株主持分が35百万円増加した一方、為替換算調整勘定が163百万円減少したこと等により16,503百万円(前連結会計年度末比45百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表した業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,380	2,985
受取手形及び売掛金	7,619	7,675
商品及び製品	1,857	1,802
原材料及び貯蔵品	592	545
その他	425	425
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	12,859	13,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,819	2,672
機械装置及び運搬具（純額）	1,558	1,498
土地	15,814	15,797
その他（純額）	301	398
有形固定資産合計	20,494	20,366
無形固定資産	250	243
投資その他の資産		
投資有価証券	1,826	1,583
その他	529	569
貸倒引当金	△5	△4
投資その他の資産合計	2,351	2,148
固定資産合計	23,096	22,758
資産合計	35,955	36,174

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,177	6,565
短期借入金	3,801	3,519
未払法人税等	145	152
賞与引当金	246	121
役員賞与引当金	13	10
その他	849	1,120
流動負債合計	11,234	11,490
固定負債		
長期借入金	2,297	2,135
再評価に係る繰延税金負債	3,915	3,915
役員退職慰労引当金	6	7
退職給付に係る負債	1,313	1,383
その他	730	739
固定負債合計	8,263	8,180
負債合計	19,497	19,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	4,852	5,009
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,689	7,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100	118
土地再評価差額金	7,924	7,924
為替換算調整勘定	59	△103
退職給付に係る調整累計額	29	29
その他の包括利益累計額合計	8,114	7,968
非支配株主持分	654	689
純資産合計	16,458	16,503
負債純資産合計	35,955	36,174

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	17,170	16,134
売上原価	13,646	12,584
売上総利益	3,523	3,550
販売費及び一般管理費		
発送費	445	425
広告宣伝費及び販売促進費	71	111
従業員給料及び手当	833	843
賞与引当金繰入額	49	54
退職給付費用	47	61
減価償却費	134	98
試験研究費	150	170
その他	1,117	1,117
販売費及び一般管理費合計	2,850	2,882
営業利益	673	667
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	19
受取賃貸料	17	17
持分法による投資利益	137	128
その他	16	14
営業外収益合計	188	179
営業外費用		
支払利息	13	9
為替差損	180	139
その他	9	5
営業外費用合計	203	153
経常利益	658	693
特別損失		
固定資産除却損	20	9
特別損失合計	20	9
税金等調整前四半期純利益	637	683
法人税等	284	316
四半期純利益	353	366
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	284	311
非支配株主に帰属する四半期純利益	68	55

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	30
為替換算調整勘定	△115	△48
退職給付に係る調整額	0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△38	△122
その他の包括利益合計	△151	△140
四半期包括利益	202	226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131	165
非支配株主に係る四半期包括利益	70	60

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	16,003	1,167	17,170	17,170
セグメント利益	659	△1	658	658

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	658
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	658

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	14,944	1,189	16,134	16,134
セグメント利益	684	8	693	693

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	693
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	693

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。